

2023年4月21日

各位

株式会社北洋銀行

## 土屋工業株式会社様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、土屋工業株式会社様(北海道網走市、取締役社長 土屋 善治郎様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

### 1.会社概要

会社名	土屋工業 株式会社
所在地	網走市北5条西7丁目14番地
代表者	取締役社長 土屋 善治郎
業種	一般土木建築工事業

### 2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。  
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



# 土屋工業 株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。



2023年4月21日  
土屋工業 株式会社  
取締役社長 土屋 善治郎

## SDGsの達成に向けた取組

### 自然と共存し、美しく豊かな郷土作りで未来を拓く

地域・自然と調和し、「誠実と協調」による事業の発展と、国土の「環境整備」への貢献によって『持続可能な地域社会の実現』に取り組みます。

#### 【具体的な取り組み】

- ・地域インフラの開発・維持
- ・北海道「ゼロカーボン・チャレンジャー」宣誓
- ・網走市「エコ事業所」認定
- ・「北海道グリーン・ビズ(ランク3)認定」の維持
- ・北海道環境マネジメントシステムスタンダード登録
- ・環境負荷軽減に向けた事業活動（照明LED化、エコ運転等）



### 顧客満足度の追及

「創意工夫」により高品質な製品提供やスピードアップに努めるとともに、法令規程等の遵守を徹底し『総合品質』を高めていくことで、引き続き顧客満足度の向上を追求していきます。

#### 【具体的な取り組み】

- ・ISO9001に基づく製品・サービス提供
- ・ICT技術積極導入による品質向上と工期短縮
- ・法令順守の社内教育徹底
- ・社内web掲示板を活用した情報共有の実施
- ・協力業者と連携した品質管理の実施
- ・安全衛生方針の策定、公表



### 社員の幸福を追求

「人間尊重」を基本理念として、社員の安全と健康の確保を最優先とし、多様な人材が働きやすく、やりがいを持って働ける職場環境の実現を目指します。

#### 【具体的な取り組み】

- ・「心の健康づくり計画」策定
- ・ハラスメントの禁止を就業規則に明記
- ・「健康経営優良法人」認定取得、維持
- ・SAFE コンソーシアム加盟による安心安全な職場づくり
- ・産前産後休暇、育児休暇の充実、「北海道なでしこ応援登録認証」取得
- ・資格取得、技術力向上の研修・受験の奨励

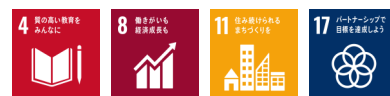


### 地域社会の持続的な発展に貢献する活動の実践

地域の多くの皆さまに支えられて事業が発展したことに感謝し、引き続き地域の持続的な発展に貢献出来るよう、積極的に取り組みます。

#### 【具体的な取り組み】

- ・「北海道あったかファミリー応援企業」への登録
- ・交通安全運動への参加
- ・地元人材の積極採用
- ・高校生のインターンシップ受入
- ・道路清掃活動、草刈りボランティア参加
- ・地域コミュニティでの積極的な活動



#### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



#### SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

